瀬谷中だより　４月号

令和５年４月７日

<学校教育目標>社会で飛躍する子どもたちの育成
○　自ら学ぶ力の育成と基礎学力の定着　〔知〕
○　他者を思いやり、礼儀や規律を重んじる態度の育成　〔徳〕
○　生命を尊ぶ健康な心と体の育成　〔体〕
○　社会に貢献し、様々な人と関わり合う態度の育成　〔公・開〕

発　行　横浜市立瀬谷中学校
校　長　市村　美穂子
住　所　瀬谷区中央５－４１
TEL 301-0096　FAX 301-0099

社会で飛躍する子どもたちの育成を目指して

校長　市村　美穂子

瀬谷中自慢の桜もすっかり葉桜になりました。いよいよ令和５年度がスタートし、本日始業式、入学式を無事行うことができました。

この度４月１日付で瀬谷中学校の校長として着任いたしました市村美穂子と申します。２年間副校長として本校に勤務してまいりましたので、素直で明るく、行事や部活動に一生懸命取り組む瀬谷中生の姿を、引き続き見守ることができるのが、とても嬉しいです。前任の熊野一隆校長の後を引き継ぎ、伝統を大切にしながら、子どもたちのために精一杯努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、タイトルに掲げた「社会に飛躍する子どもたちの育成」は、本校の学校教育目標です。「社会で飛躍する子ども」とは、いったいどんな子どもでしょうか。例えば、基礎学力が身に付いていて自分の学びたい分野を自ら究めることができる子ども、様々な人と関わりながら社会貢献することができる子ども…、もしかしたら語学力を付けてグローバルな感覚で世界を渡り歩く、なんてイメージがあるかもしれません。

昨年度末、二年生（現三年生）の５人の生徒が遅刻して登校してきたことがありました。連絡もなく遅れてきたので、学年職員が理由を尋ねたところ、「登校途中、足から出血したお年寄りが助けを求めていたので、救急車を要請し、救急隊員が到着するまで 30 分ほど付き添っていた」とのこと。５人だったからできたことかもしれませんが、困っている他者に寄り添い、必要な行動を起こせたことが素晴らしいし、こんな優しい子どもたちが本校の生徒だなんて誇らしいな、と思いました。部活動で入賞した時のように表彰されるようなことではありません。しかし、地域（社会）の中で、必要とされる行動ができること、行動する判断ができることは、「社会で飛躍する」ための大きな一歩ではないでしょうか。

こんな素敵な先輩がいる瀬谷中学校です。新入生の皆さん、瀬谷中学校での３年間の学校生活を楽しみにしていてください。新二、三年生の皆さんは、昨年度までの取組を振り返り、更にもう一歩、「今年度、こんな挑戦をしよう」という目標を定め、新たな気持ちで新年度をスタートさせましょう。小さくても地道な積み重ねは、必ず皆さんを成長させます。

保護者の皆様、地域の皆様、関係機関の皆様、今年度新たに 14 名の職員を迎え、総勢 69 名のスタッフでチームワークを大切にし、学校教育目標の実現に向けて全力で取り組んでまいります。学校は様々な方のご支援があってこそ、より良い教育活動ができると思います。本年度も、瀬谷中学校の教育活動に対するご理解とご協力をお願いいたします。

令和５年度　横浜市立瀬谷中学校　職員組織 ○印は本年度着任職員です。

	１　年	２　年	３　年
生徒数	270　名	281　名	284　名
学年主任	瀧本　晃央	神﨑　政雄	猪股　　誠
１組	長岡　祐記	花澤　郁代	近藤　　匠
２組	松原　　桂	吉岡　一毅	庄司　美奈
３組	柳沼　泰輝	○関口　孔紀	○人見　拓也
４組	三田　成美	平山　里奈	橘　小百合
５組	○前川　仁志	○成田　俊太郎	與野　幸奈
６組	石川　葉月	細川　景衣	井上　仁
７組	照本　　華	田辺　　唯	井上　郷子
11組	米谷　　彩　吉井　　崇　千葉 雄太　○井上　摩美 ○平澤　幸治　伊藤眞理子　小山　しのぶ		
学年所属	児玉　涼介 緒方　　悠 今井　順子 ○森住　小波 成島　昌子 ○齋藤　清	大久保　和美 杉山　晴哉 石田　愛美 木下　一美 中田　俊彦	原　　信吾 藤沼　亜希子 ○山本　大祐 宮川　勉 大畑　朋靖

校長	市村　美穂子
副校長	○山内　裕介
教務主任	大畑　朋靖
生徒指導専任	緒方　　悠
養護教諭	石川　美来
養護教諭	○國友　雅代
学校事務	梶原　由紀子
学校事務	○田中　弘美
学校用務員	白岩　綾
学校用務員	○清宮　智
学校用務員	真仁田　良
学校用務員	白岩　綾
AET	○NATHENE（ネイシン） CHENG（チェング）
校内ハートフル支援員	堀江　健心
学校司書	細川　幸子
スクールカウンセラー	奥野　加苗
スクールソーシャルワーカー	矢田　智宏
校医（内科）	金田　　遼
校医（歯科）	山之内　正己
校医（眼科）	和久井　登三子
校医（耳鼻咽喉科）	中川　貴仁
学校薬剤師	内山　　彰

「個に応じた支援の充実を目指して」

本校では生徒一人ひとりの特性や課題を把握し、保護者の皆様と連携して、個に応じた特別支援教育を推進することを学校教育の重点として掲げています。何かございましたら相談窓口に遠慮なくご連絡ください。

◎相談窓口（特別支援教育コーディネーター）藤沼　亜希子　児玉　涼介　米谷　彩　　猪股　誠

「いじめ相談窓口」の設置について

いじめは深刻な人権侵害であり、絶対に許されない行為です。本校においても「いじめ相談窓口」を次の通り設置いたしますので、お知らせします。

◎いじめ相談窓口

- ・各学級担任
- ・生徒指導専任教諭　緒方　悠
- ・養護教諭　國友　雅代
- ・各学年主任
- ・人権教育推進担当教諭　米谷　彩
- ・養護教諭　石川　美来

「セクシュアル・ハラスメント相談窓口」の設置について

横浜市教育委員会では「セクシュアル・ハラスメント防止に関する指針」に基づいて、すべての児童・生徒が安心して学ぶことができる学校づくりを進めています。セクシュアル・ハラスメントは相手の心を傷つけ、その後の成長に避けがたい影響を与えるものであり、個人の尊厳や人権に対する侵害行為であり、決して許すことのできない行為です。本校においても「セクシュアル・ハラスメント相談窓口」を次の通り設置いたしますので、お知らせします。

◎生徒に対する行為の相談窓口担当者

- ・生徒指導専任教諭　緒方　悠
- ・人権教育推進担当教諭　米谷　彩
- ・養護教諭　國友　雅代
- ・養護教諭　石川　美来

◎教職員・保護者に対する行為の相談窓口担当者

- ・教務主任　大畑　朋靖
- ・人権教育推進担当教諭　米谷　彩
- ・養護教諭　國友　雅代
- ・養護教諭　石川　美来

◎教育委員会相談窓口（一般教育相談）

・教育総合相談センター　　TEL　０４５（６７１）３７２６

※セクシュアル・ハラスメント相談窓口としても利用できます。